

## 第12回教育ボランティア「けやきの会」講演会

# 世界から見た日本の教育と子育て ー 持続発展教育(ESD)の視点からー



前ユネスコ事務局長

松浦晃一郎 氏

大阪大学国際公共政策研究科 客員教授  
公益財団法人日仏会館 理事長

現在人類はその長い歴史の中で最大の課題に直面している。それは、どのようにして地球上に持続可能な社会を作るかということである。現在世界の人口は70億を超えるに至ったがいずれ100億を超えるであろう。このままの生活スタイルを続ければ地球を破壊してしまうことになる。それをさけるために人類は何をすべきか、教育の場においてどういうことを教えていくべきか、これは私がユネスコ時代に非常に力を入れてきたテーマです。

\*ESD:Education for Sustainable Development

**日時：2月25日(土)**

**3時-4時半 講演会(10分間の質疑応答を含む)**

1時から豊中市教育委員会主催の国際教育フォーラムがあり、本講演はその第2部「記念講演」として開催します。従って出来る限り午後1時から続けてご出席下さい。

**場所：エトレとよなか5階ホール「すてっぷ」**

(エトレ2階へは阪急豊中駅から直接入れます)

**参加費：無料**

けやきの会は定員50名先着順  
(超過の場合は、視聴覚室で参観)

松浦氏は、1998年世界遺産委員会議長として、文化の多様性の保護、世界遺産選定に尽力されました。その後、1999年アジア初のユネスコ事務局長に就任、2009年の退任まで、ユネスコの行財政改革や人類の持続可能な発展に向けての様々な提案と活動をしてこられました。

参加申込：早めに「けやきの会」(下記)にお申し込み下さい。  
Tel/FAX 06-6857-2562 あるいは [kajimoto@home.email.ne.jp](mailto:kajimoto@home.email.ne.jp)

